

学校と地域が連携し、ともに主体となって活動を運営する組織
「TCC (Tsukushino Community Club)」

1. 指導者に関する連絡事項

★新たな指導者について

- 相澤 健司 卓球
- 石田 典義 剣道
- 水野 裕之 吹奏楽

★TCC 指導者に関する追記事項

TCCでは令和8年度にむけて、さらなる指導者数の増員を考えています。前例にとらわれることなく、様々な立場の方に部活動運営に携わっていただくことはできないかと考えています。理事会で熟考した原案をその都度会員の皆様にご提案させていただきます。TCCをよりよい活動にしていくためにも、会員の皆様の忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。今号では、規約の追加を提案させていただきます。ご覧ください。

<現在の指導者の規定>

◆学校教育に理解のある方を原則として、専門性を有する方を指導者として選任していきます。

- *現在、指導に関わっている教員
- *現在、部活動の指導に携わっている部活指導員、外部指導員
- *地域の小学生などを対象としたスポーツ少年団の指導者
- *地域で活動しているスポーツ団体の指導者
- *地域で活動している各種文化団体の方々
- *芸術文化の分野で活動しているお稽古事や習い事の指導者
- *指導に関心のある大学生

→この規定に追記する内容 (案)

- ★次の①～⑤の項目を満たす本校を卒業した高校生については、教員が指導に立ち会う場合に限って、TCCの指導に携わることができる。
- ①中学校在籍時代、指導する分野で顕著な成果を収めている。
 - ②今後も継続的に指導することを希望している。
 - ③複数の教職員から推薦されている人物である。
 - ④定期的に指導者講習を受講し、自身のスキルアップを図る。
 - ⑤その他、顧問教諭が指示したこと（守秘義務の徹底や体罰や暴言の禁止、SNSの個人的な交流の禁止、個人情報保護など）に従うことができる。

※このことについて、理事会で「規定の追記」について認可しました。今後は会員の皆様から多くの反対意見がなければ、このまま継続していきます。ご意見ありましたら、下記の二次元コードよりお願いします。

◆TCC 指導者分類 (次年度改定案)

- *技術指導ができる方 (今まで通り)
 - 一回3000円 (現状通り)
 - 土日祝に3時間を超えて指導した場合、一回5000円 (新設)
- *教員の方が指導に携わる場合の変更はなし (平日一回2000円)
- *技術指導はしないで、引率や練習にしている生徒の管理をする方
 - 一回2000円 (新規)
 - 土日祝に3時間を超えて指導した場合、一回3000円 (新設)

※今後地域との連携をより深めていき、持続可能にしていくためには、保護者や地域の方の協力無くしては実施できません。この追記は、「どなたでも部活動（TCC）の運営に携わることができる」ようにしています。

2. 令和8年度に向けていくつかの提案です。

●新たなクラブの創設を考えています。

- ①創設する団体に、教員以外の指導者がいる。
- ②創設する団体に、教員以外の運営者がいる。
- ③学校と相談して、活動場所を確保することができる。

★この①～③の条件をクリアできそうな団体があるので、令和8年度新規開設に向けて、準備を進めています。

●年会費をいくつかに分類します。(案)

- 令和7年度と同様に週3～5回の活動 →年額15,000円
- 週に2回程度の活動(土日祝は必要があれば実施する程度) →年額10,000円

※令和7年度の予算だと年度末まで資金が確保できるのか不安な面も出ています。また、指導者を増やすことを考えているので、年額を増額させていただきました。

●事務局を増員します。

- 会計管理やイベント考案など(マカナプロデュース;三浦幸紀)
- 会員名簿作成や学校との調整役など(1名・・・現在候補者と交渉中です)

※事務局の仕事量が多く、事務担当者の負担軽減かつ持続可能な活動にしていくためには、仕事内容を分散させる必要があるため、事務局の増員を進めています。

3. 中間決済報告(概要)

上半期(9月末日まで)の収支決済状況になります。ご確認ください。

年度末に向けて、部活動指導員費(公的予算)が枯渇します。予算がなくなり次第、TCC から指導費を充当していきます。

1. 一般会計

(収入の部)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
会費	¥5,507,000	¥5,507,000	¥5,507,000	会員1・2年353名 3年153名
交付金など	¥0	¥0	¥0	
繰越金	¥0	¥0	¥0	
雑収入(イベントなど)	¥100,000	¥0	¥100,000	予定(スポンサー、TCC祭など)
合計	¥5,607,000	¥5,507,000	¥100,000	

(支出の部)

項目	予算額	決算額	残額	摘要
本部運営費	¥650,000	¥650,000	¥0	運営事務局委託費用 年度当初に全額支払い済み
指導費	¥4,957,000	¥2,286,000	¥2,671,000	4月～9月までの半期
合計	¥5,607,000	¥2,936,000	¥2,671,000	

4. 「質問」に対する回答

【質問】

初歩的な質問で恐縮ですが、TCCがクラブ化を目指していると人から聞きました。そこでお尋ねしたいのですが、TCCと民間スポーツクラブとの違いはどのような点にあるのでしょうか。民間クラブでは一般的にクラブ側が練習の目標や内容を決定し、クラブ生や保護者はそれに従う形が多いと認識してます。TCCも基本的にはそのような運営方針なのでしょうか。例えば民間スポーツクラブは「勝つこと」を目標(勝利至上主義)にしているところが多いと思いますが、TCCも同様なのでしょうか。それともTCCではなく、顧問の先生次第で目標が決定されてしまう、ということでしょうか。TCCと民間スポーツクラブの違いは、どのような点にあるのでしょうか。教えていただけると幸いです。

【回答】

民間スポーツクラブとの大きな違いは、TCCは部活動と密接に関連していることです。なので、現段階ではつくし野中学校の部活動運営方針とかけ離れていることはないため、顧問や指導者の意志が反映されることはありますが、それだけで運営方針が決定するわけではありません。ちなみに、「TCC」は、つくし野中学校の部活動の問題を解決し、生徒の豊かな成長につなげるために、学校と地域がともに主体となって部活動を運営する組織と考えています。以下のような趣旨で令和7年度以降もすすめていく予定です。

- ①様々な文化・スポーツ活動を愛好する生徒が安心して活動できる空間を設定する。
- ②技術・技能だけでなく、社会性や人間性の向上を目指した活動を行う。
- ③新しいことに挑戦したい生徒が、夢や希望をもって活動できる空間を設定する。
- ④教員だけでなく、地域の方々が指導に関わることで継続的に活動できるようにする。
- ⑤学校教育に理解のある方を原則として、専門性を有する方を指導者として選任します。

【質問】

大会の出場者決めが土日祝のみになっていますが、平日に行う事は難しいのでしょうか？ 各ご家庭、週末に予定が入る事が多々あると思います。参加出来ない事で出場権がなくなってしまうのであれば、平日の部活時間に行うなどの配慮やスケジュール調整などお願いしたいです。

【回答】

- ①選考には、まとまった時間と場所が必要になります。平日の活動では、時間と場所が限られている状況です。そのため、まとまった時間を確保できる土日祝に選考会を実施しています。
- ②あらかじめ選考会実施日が決まっていて、生徒には事前に連絡をしています。他に予定がある人もいますが、基本的には選考会を最優先にしてもらい、選考会にあわせて予定を調整してもらっています。
- ③選考会は大会に参加するための予選会と考えています。実際に大会は土日祝に実施されますので、大会参加を前提としている予選会ですので、予定を調整してもらい、選考会を実施しています。

上記の①～③の理由より、今後も平日ではなく土日祝に実施していきます。各ご家庭で様々なご事情があることは承知していますが、個々人の予定に合わせて日程を調整することや、選考会実施のためのまとまった時間と場所を確保する状況が難しいこと等、ご理解とご協力よろしくお願いたします。

ご意見、ご質問は下記の二次元コードよりお願いします。

いただいたご意見やご質問については、

理事会で共有・検討し、TCC通信などの場で皆様にお知らせしていく予定です。

